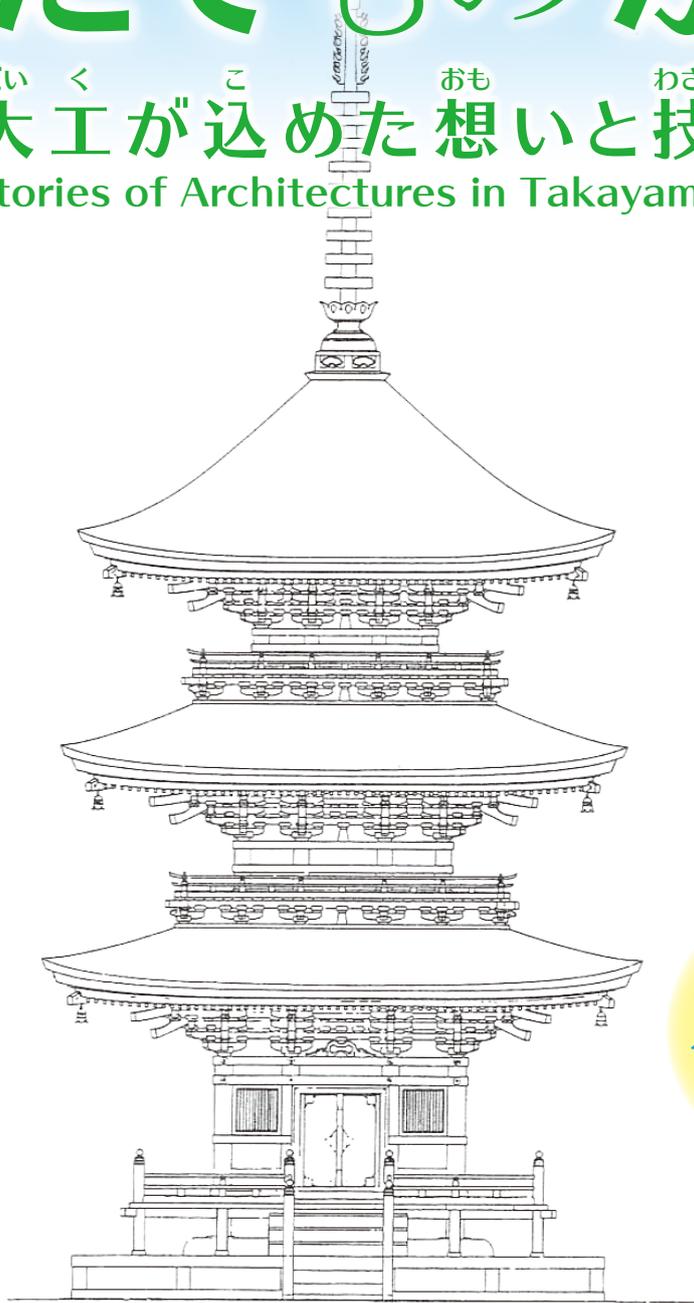


たか やま
高山たてもものがたり

だい く こ おも わざ
— 大工が込めた想いと技 —
Stories of Architectures in Takayama



飛騨国分寺三重塔立面図『高山市史 建造物編』より

2014.7.12 (土) ~ 10.19 (日)

**展示
構成**

- 第 1 部 「飛騨の匠」を知る
- 第 2 部 歴史ある建物たち
- 第 3 部 建物ができるまで
- 第 4 部 建物は人とともに

飛騨高山まちの博物館
2F 特別展示室

・ 9:00 ~ 19:00 [年中無休]
・ 入館無料
主催：高山市教育委員会

関連イベント

高山歴史講座
~高山たてもものがたり~
全4回 詳細は裏面にて

まち博
たてもものラリー

まちはくで
たてもものたんけんしよう!



高山たてものがたり

— 大工が込めた想いと技 — Stories of Architectures in Takayama

人々は気候風土や使用目的に応じて、その地域ならではの建物を生み出してきました。そうした古くからの建物が、高山市内には数多く残されています。今回の特別展では、室町時代から現代に至るまでの歴史的建造物や、建設にかかわる職人の技術、建物を守る人々の活動などについて紹介します。

建てる側と使う側、それぞれの想いが結晶した「たてもの」。この特別展が、建物の多彩な魅力を知っていただく機会となれば幸いです。



八代目坂下甚吉の墨壺(個人蔵)



国指定重要文化財 吉島家住宅の吹抜け



飛騨匠木鶴大明神像(飛騨国分寺蔵)
高山市指定文化財
※展示期間は7/12(土)～7/30(水)まで



高山市指定文化財 田上家住宅 外観
(高山市丹生川町)

高山歴史講座 ～高山たてものがたり～ (全4回) 講師：田中 彰 (高山市史編纂専門員)

日程

- | | | | |
|-----|----------|-------------|--|
| 第1回 | 7月17日(木) | 19:00～21:00 | 「 ^{たちまい} 建前の今昔 — 古代の ^{ぼんちく} 版築基礎から現代まで—」 |
| 第2回 | 8月10日(日) | 13:30～15:30 | 「江戸時代の建築規制 — 豪商宅・豪農宅への取締例—」 |
| 第3回 | 9月10日(水) | 19:00～21:00 | 「飛騨匠の通った道 — 高山から奈良までの旧跡を訪ねて—」 |
| 第4回 | 10月5日(日) | 13:30～15:30 | 「近代ロマン建築 — 施主の美意識を見る—」 |

会場

飛騨高山まちの博物館 1階研修室

※参加無料。申し込み不要。当日直接会場へお越しください。 ※単独でも連続でもご参加いただけます。

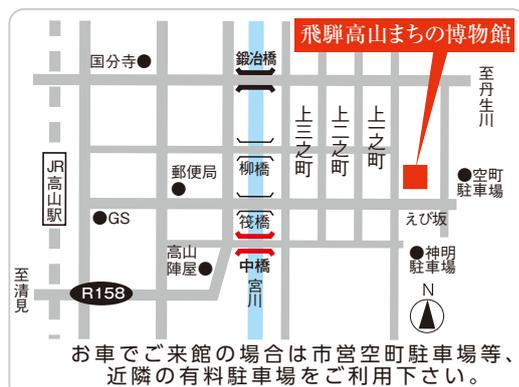
“飛騨高山まちの博物館”とは？

高山の魅力を身近に感じてもらえるよう、城下町高山の歴史や、その中で育まれてきた美術工芸や伝統文化などを紹介しています。



入館料 無料
休館日 無休
開館時間 9:00～19:00
※庭園は7:00～21:00

飛騨高山まちの博物館
〒506-0844 岐阜県高山市上一之町75番地
電話:0577-32-1205 FAX:0577-35-1970
HP:<http://www.city.takayama.lg.jp/bunkazai/machihaku/index.html>



お車でご来館の場合は市営空町駐車場等、近隣の有料駐車場をご利用下さい。